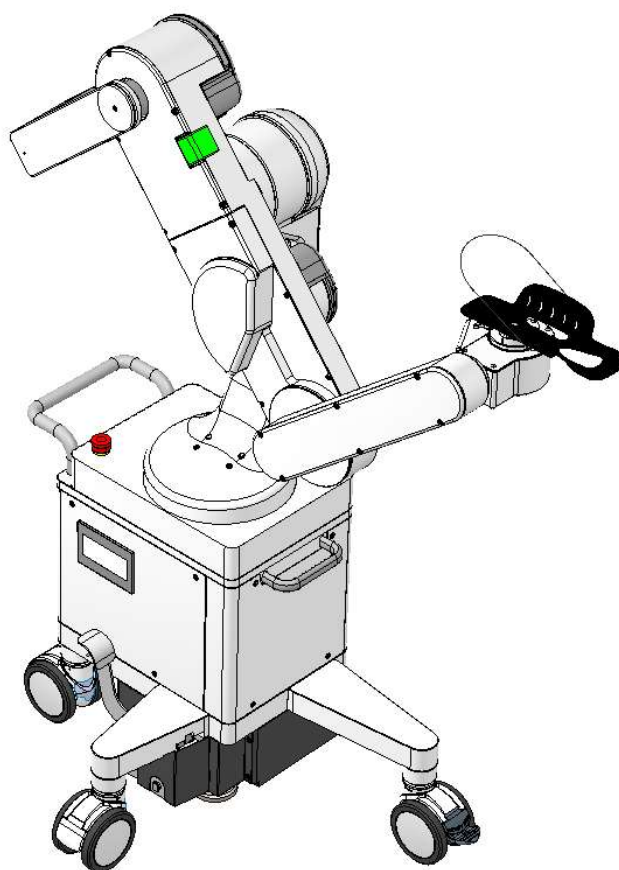


## 手術支援用手台

# iArms

(Intelligent Arm Support System)

## 取扱説明書（滅菌処理）



右手用 名称：iArmS-R(品番：IAR01)

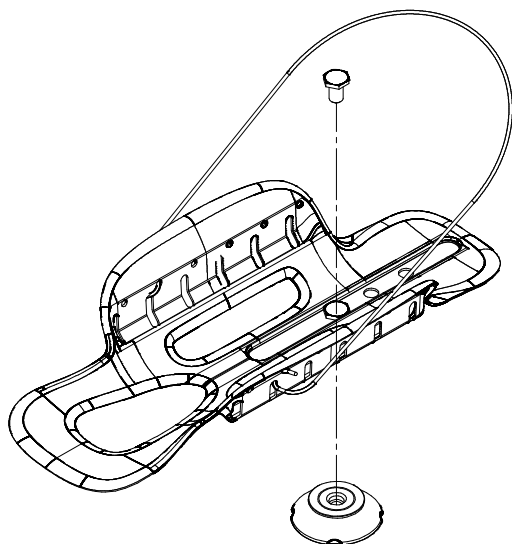
左手用 名称：iArmS-L(品番：IAL01)

## リユースホルダ(アームホルダ)の分解

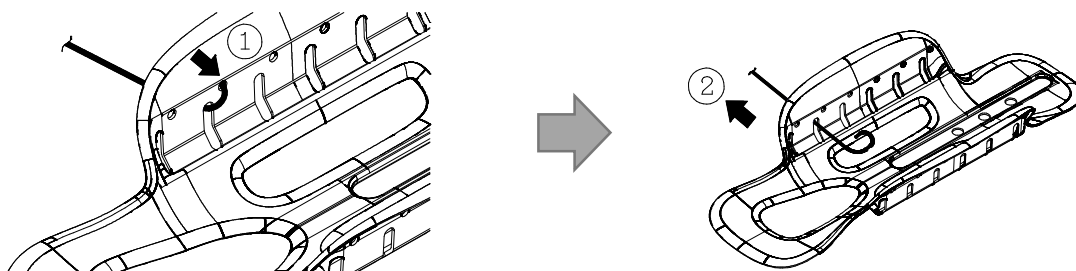
### リユースホルダ(アームホルダ)を分解する

リユースホルダ(アームホルダ)を分解して、リユース品は洗浄・滅菌します。

- 1) リユースナットを回し、リユースホルダ(アームホルダ)からリユースナットとリユースボルトを取り外します。





- 2) リユースホルダ(アームホルダ)からリユースワイヤーを取り外します。



## リユースホルダ(アームホルダ)を洗浄・滅菌する

リユースホルダ(アームホルダ)を洗浄し、滅菌処理を行います。以下の手順で作業をしてください。  
 本品は、未滅菌品として、納入されます。使用前に必ず洗浄し、適切な滅菌バリデーションが検証され、有効性が立証された滅菌条件にて滅菌を行ってください。

 <b>危険</b>	リユースホルダ(アームホルダ)の洗浄は、完全に分解して行ってください。 分解せずに洗浄すると洗浄不良となり、感染の危険があります。
 <b>注意</b>	リユースホルダ(アームホルダ)の部品を重ねた状態で洗浄しないでください。 洗浄や乾燥が不十分になることがあります。


**参考**  ボルトなど小さな部品は、紛失しないようカゴなどに入れて洗浄してください。

### 1 リユースホルダ(アームホルダ)を洗浄します。

以下に洗浄条件の一例を示します。

#### 自動洗浄(ウォッシャーディスインフェクタ)+用手洗浄(中性酵素洗剤)

自動洗浄	アルカリ洗浄 1. 予備洗浄① 水+湯 1分 2. 予備洗浄② 水+湯 1分 3. 酵素剤洗浄 水+湯 75°C 8分 4. すすぎ 水+湯 1分 5. 熱水 RO 水すすぎ 91°C 2.5分 6. 乾燥 110°C 25分
用手洗浄	① 中性酵素洗浄剤に約 15 分間浸漬する ② 温水で洗浄液を完全に流す ③ 最終洗浄後、ただちに乾燥(エアフロー)する ④ 乾燥後、模擬汚染物質等の付着がないか目視確認する 模擬汚染物質が目視で確認された場合、①の操作から再度実施する。


 <b>危険</b>	クロイツフェルト・ヤコブ病患者、またはその疑いのある患者に使用した器具を再使用する場合は、最新の国内規制、ガイドラインを遵守してください。
-----------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------

## 2 リユースホルダ(アームホルダ)を滅菌処理します。

以下に滅菌条件の一例を示します。

### 高圧蒸気滅菌器(プレバキューム方式)






高圧蒸気 滅菌	滅菌温度：121℃ 保持時間：15分 または 滅菌温度：135℃ 保持時間：8分
------------	------------------------------------------------------

 危険	クロイツフェルト・ヤコブ病患者、またはその疑いのある患者に使用した器具を再使用する場合は、最新の国内規制、ガイドラインを遵守してください。
--------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------

## 3 真空乾燥処理が終わったら、密封状態のまま保管してください。

## リユースホルダ(アームホルダ)を組み立てる(清潔な人の作業)


滅菌処理されたリユースホルダ(アームホルダ)を組み立てます。

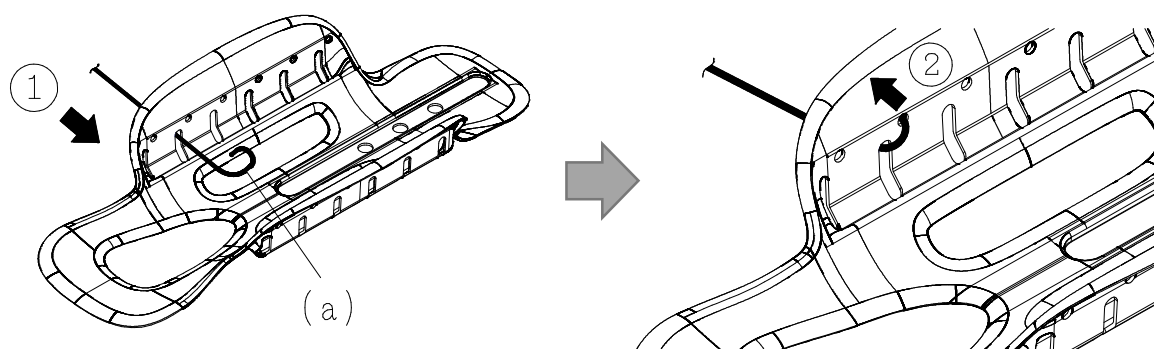
 <b>警告</b>	リユースホルダ(アームホルダ)の組み立ては、必ず清潔な人が行ってください。
 <b>警告</b>	組み立ては、清潔領域で行ってください。
 <b>警告</b>	リユースホルダ(アームホルダ)は必ず洗浄・滅菌したものを使用してください。
 <b>警告</b>	組み立て中に部品が不潔領域に落下した場合は、洗浄・滅菌済みのものに交換してください。
 <b>警告</b>	リユースホルダ(アームホルダ)には弊社指定の部品以外は組み付けないでください。組み付け不良による部品の落下や、破損、重量バランスが崩れることによる誤作動の恐れがあります。

以下を用意し、各部品に著しい劣化、割れ、欠けがないことを確認してください。

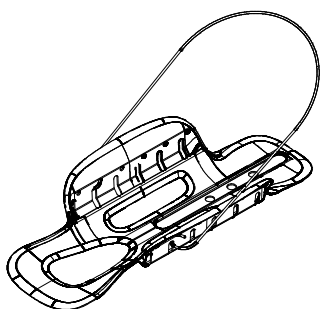
・付属品：リユースホルダ(アームホルダ)セット(1セット)

- 1 リユースワイヤーを外側からリユースホルダ(アームホルダ)の穴に通します。  
通したリユースワイヤーのフック部(a)を、内側からリユースホルダ(アームホルダ)の穴に通します。

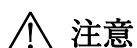
**参考**  通す穴の位置は、操作者の好みに合わせて調整してください。



2 反対側も 1 と同様に取り付けます。



3 リユースホルダ(アームホルダ)のリユースナット取付用の穴にリユースボルトを差します。



**注意**

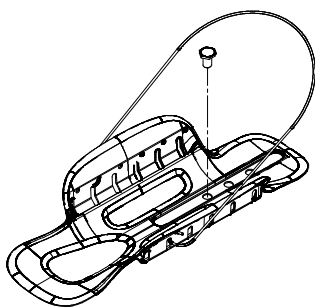
リユースボルトは、必ず指定のボルトを使用してください。



**注意** リユースホルダ(アームホルダ)の溝にリユースボルトがしっかりはまるよう差してください。



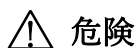
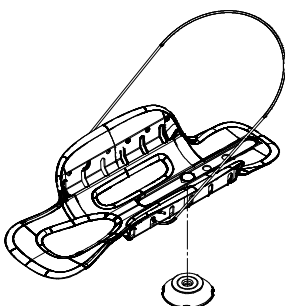
**参考** リユースナットの取り付け位置は、操作者の好みに合わせて調整してください。



4 3 で差したリユースボルトにリユースナットを手回しで取り付けます。



**参考** リユースナットは軽く締め付ける程度で十分です。リユースホルダ(アームホルダ)が痛みますので、あまり強く締め付けしないでください。



**危険**

組み付けた後は、がたつきがないことを確認してください。

がたついたまま使用した場合、落下により重大な事故につながる恐れがあります。